

ランチョンセミナー

■ 2026年10月18日(日) 11:50～12:50 | ■ 第3会場

[LS2-3] ランチョンセミナー 2-3

座長:堀 絢一郎(総合メディカル株式会社 薬局事業本部 オペレーショナルエクセレンス統括部／薬局人財開発部 シニアマネージャー)

共催:東和薬品株式会社

[LS2-3] 患者さんと共により良い薬物療法を築く～PHRが拓く新時代の薬学的管理～

高津 宏典 (社会医療法人財団白十字会 白十字病院 薬剤部 部長)

ランチオンセミナー

2026年10月18日(日) 11:50 ~ 12:50 | 第3会場

[LS2-3] ランチオンセミナー 2-3

座長:堀 絢一郎(総合メディカル株式会社 薬局事業本部 オペレーショナルエクセレンス統括部/薬局人財開発部 シニアマネージャー)
共催:東和薬品株式会社

[LS2-3] 患者さんと共により良い薬物療法を築く～PHRが拓く新時代の薬学的管理～

高津 宏典 (社会医療法人財団白十字会 白十字病院 薬剤部 部長)



PHR (Personal Health Record)とは、個人の健康・医療・生活習慣などのデータのことです。民間事業者のPHRサービスを用いてPHRをアプリやクラウド上で一元管理し、グラフ等での見える化やアドバイス提供や医療従事者との情報共有等が可能であり健康管理、病気の早期発見、健康寿命の延伸が期待されています。

医療DXの一環としてPHRサービスの環境整備と普及促進が進められています。経済産業省は大阪・関西万博において「PHRがもたらす新時代のウェルネスライフ」をテーマとした食事・運動・睡眠・暮らしの4つのシーンでのPHRサービスの体験展示を開催し、PHRを活用した新しいサービスの社会実装化を進めています。

PHRサービスで薬剤師業務は変化します。PHRサービスで患者さんの体調変化や服薬状況等を受診時や来局時だけの“点”の確認から、日常での変化を時系列で“線”として確認することができます。これまで拾い上げることができなかった薬学的プロブレムの抽出と服薬フォローアップが可能となります。

当院で昨年からは薬剤師業務においてPHRサービスのヘルスケアパスポート[®]の利用を開始しました。ヘルスケアパスポート[®]には患者さんとのPHR共有、アンケート機能、本サービスの特徴である医療従事者間でのコミュニケーション（チャット）機能が備わっています。チャットでは薬剤サマリーやトレーシングレポート等を添付・送信することも可能です。これらを利用して、がん薬剤師外来での副作用モニタリング、心不全患者さんのセルフモニタリング、休薬指導と休薬状況確認や保険薬局との薬剤サマリーやトレーシングレポートの共有等を行っています。PHRサービスは薬剤師業務の質の向上と効率化を促進します。特に患者さんの情報入手に困難があった保険薬局において、PHRサービスはゲームチェンジャー的な役割を担うものと考えています。他方でPHRサービスを活用するには患者さんのPHRの継続的な利用が不可欠です。PHR継続の鍵は「利用者の興味・関心」です。付加価値の高い医療サービスの提供の有無がPHR継続に影響すると考えます。

患者さんがPHRで付加価値の高いサービスを提供できる薬局や医療機関を選ぶ時代が来るかもしれません。PHRからの臨床推論と薬学的管理を通じて患者さんと共により良い薬物療法を築く力を養う必要があると考えます。

<学歴>

1999年3月：福岡大学 薬学部 卒業

2001年3月：長崎大学大学院 臨床薬学専攻科 修士課程 修了

<職歴>

2001年4月：佐世保中央病院 薬剤科 入職

2002年4月：白十字病院 薬剤科 入職

2007年7月：リーベ調剤薬局 入社

2007年9月：リーベ調剤薬局 平尾店 管理薬剤師

2012年5月：白十字病院 薬剤部 入職
2022年4月：白十字病院 薬剤部 部長